

三次市立八次中学校通信

校訓『**創造**』 教育目標『**自律と貢献**』～「**本気・感動・探究・継続**」～

体育祭に向けて、準備と練習に取り組んでいます

6月4日（日）開催予定の体育祭スローガンは、「**一心歓笑**」～笑顔を広げ友情を築く～です。生徒が考えたこのスローガンは、本年度の生徒会スローガンの言葉から引用して作成しています。（令和5年度生徒会スローガン「**一心歓笑**」～笑顔が築く関係～）

生徒一人一人の笑顔の輪を広げ、お互いを思いやり、心をつなげて絆を深めていくことを目指しています。生徒同士がお互いのことを理解し合い、体育祭の準備や練習を通して、本気や感動、探究や継続の姿を見つけて、認めていきたいと思えます。

種目は、各学年及び選抜によるリレー、各学年別競技、男子は「**集団行動**」、女子は「**よさこいソーラン**」、そして、学年縦割りの赤組、青組それぞれの「**応援タイム**」を実施します。生徒の体力状況や練習時間の確保、熱中症防止の観点から、午前の半日で行います。

3年生はリーダーシップを発揮することの難しさを感じながらも、3学年同士が協力し合い、応援タイムのダンスや、**集団行動**、よさこいの演技において、**自らの取り組む態度で範を示して**1・2年生を牽引してくれています。その姿は、とても頼もしく感じます。

体育祭の結団式の中で、私が生徒の皆さんに、「**人の話を聴く**」ことについて触れました。**体育的な行事では、集団で行動することが多く**、3年のリードする声や、お互いのコミュニケーションは、まず、しっかり聴く姿勢から始まります。また、**怪我や事故の防止**にも繋がります。全ての皆さんが、このことを**確実に実行する力**を身に付けて下さい。

相手の伝えたいことを理解し、自分がどのように行動するのかを、その瞬間で判断していきます。その小さな積み重ねが、何かを成し遂げることに繋がります。

自分が、「**本気**」で取り組めば取り組むほど、自分の達成感はあるし、仲間も見ても心も動かされ、感動が生まれていきます。このことが、目指す「**笑顔の輪**」、或はお互いを讃える「**拍手**」の渦になればと期待しています。

保護者の皆様におかれましては、当日までのお子様の健康管理をはじめ、ご理解とご支援をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

グラウンド整備をしていただきました！

5月22日の午前中に、**八次コミュニティ・スクールの学校運営協議会**の関係者の方（7名）が、グラウンド整地専用の器具を車で牽引し、グラウンド整地と除草をしていただきました。

体育祭に向けて、生徒が競技や演技をしやすいようにと、暑い中ではありましたが、本当に綺麗になりました。心より感謝して、お礼を申し上げます、ありがとうございました！

「八次コミュニティー・スクール」学校運営協議会を設置しました！

コミュニティー・スクールの目的

学校、地域、家庭が協働し、子どもたちを育みながら、地域とともにある学校づくりと、学校を核とした地域づくりを推進し、人づくりとまちづくりにつなぐ！

八次中学校区学校運営協議会委員の紹介です

※三次市教育委員会の任命した委員

	ふり 氏	がな 名	勤務先・役職等	備 考
1	ゆずりは 棟	よしひこ 吉彦	三次市学校支援地域サポーター	
2	やまね 山根	あきこ 明子	三次市学校支援地域サポーター	
3	まつしげ 松重	のぶこ 信子	三次市学校支援地域サポーター	
4	たけおか 竹岡	よしろう 義朗	八次地区連合自治会会長	
5	ふじわら 藤原	たかじ 孝次	八次地区民生委員児童委員協議会会長	学識経験者
6	さかえ 栄	ひさえ 久江	八次地区民生委員児童委員協議会主任児童委員	学識経験者
7	さしま 佐島	すみお 澄夫	行政相談委員	学識経験者
8	いまい 今井	としお 敏雄	世羅町教育委員会参事	学識経験者
9	かとう 加藤	しづえ 志津江	三次市社会教育委員	
10	ひだか 日高	かずひろ 和宏	八次小学校 PTA 会長	保護者代表
11	しらいし 白石	ともゆき 朋之	八次中学校 PTA 会長	保護者代表
12	ふじた 藤田	まさき 正樹	八次中学校校長	教職員
13	でくち 出口	やすこ 康子	八次小学校校長	教職員

各委員は、教育目標や育てる子ども像を共有し、学校のカリキュラム等に基づき地域と学校の協働活動等を企画していきます！

保護者、地域の皆様、これからどうぞよろしくお願いいたします！

コミュニティー・スクールの効果（例）

子供・・・学びや体験活動の充実、地域の担い手としての自覚の高まり、安心・安全確保等

地域・・・経験を生かし生きがいや自己有用感の向上、保護者・地域同士の人間関係構築等

教職員・・・地域の方の理解と協力を得た教育活動の充実、子どもと向き合う時間の確保等